

讀賣新聞

2008年(平成20年)

7月3日木曜日

断層ずれ最大11メートル

岩手・宮城地震 「四川」に相当

岩手・宮城内陸地震を起
こした断層は最大11メートル
ずれに相当する大きさで、
たとみられることが国土地
理院の解析で分かった。中
れをもたらしたとみられ

る。2日の地震予知連絡会
で報告された。

同院は人工衛星などのデ
ータをもとに断層のずれ方
を計算。断層は、長さ約30
キロメートルにわたりずれ、震源
から約10キロメートルの岩手と
宮城の県境近くでずれ幅が
11メートル最も大きかった。

中国・四川大地震では2
50キロメートルを超える断層が
最大10メートルずれると東京大
地震研究所は推定している。